

小平・村山・大和衛生組合の動き

組合議会の定例会は年に2回(2月、11月)開催され、臨時会は必要に応じて開催されます。最近では、5月に臨時会が開催されました。また、7月には他県のごみ処理施設を視察しました。

○組合副管理者、監査委員(議員選出)の選任

5月臨時会において、組合副管理者に尾崎保夫氏(東大和市長)が選任されました。また、監査委員(議員選出)には石黒照久氏の選任が同意されました。

○組合議員の改選

組合議会は、小平市、東大和市、武蔵村山市の各市議会からそれぞれ4名ずつ選出された議員計12名で構成されています。

このたび、3市の議員改選により新たに組合議員が選出されました。また、5月臨時会において、議長に中村庄一郎議員(東大和市議会選出)、副議長に波多野健議員(武蔵村山市議会選出)が選出されました。

令和元年5月臨時会 令和元年5月29日(水) 開催

議案番号	内 容	結 果
	小平・村山・大和衛生組合副管理者の選任	選任
議案第5号	小平・村山・大和衛生組合監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第6号	小平・村山・大和衛生組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第7号	令和元年度 小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決
	議員の派遣について	原案可決

○視察の報告

組合が進めているごみ焼却施設の更新を踏まえ、近年建設された2つの施設を訪問し、施設整備に係る経過や稼働後の施設運営等を中心に視察いたしました。

- ★甲府 峡東クリーンセンター 視察日: 令和元年7月2日(火)
- ★那がの環境エネルギーセンター 視察日: 令和元年7月3日(水)



○組合議会議員

令和元年9月1日現在(敬称略)

小平市議会選出	東大和市議会選出	武蔵村山市議会選出
させ 恵美子	木戸岡 秀彦	石黒 照久
津本 裕子	蘭 田 貴	鈴木 萌
比留間 洋一	中 村 庄一郎【議長】	波多野 健【副議長】
山 崎 とも子	森 田 真 一	渡 邊 一 雄

○特別職の紹介

令和元年9月1日現在(敬称略)

管理者	小 林 正 則 (小平市長)	
副管理者	尾 崎 保 夫 (東大和市長)	藤 野 勝 勝 (武蔵村山市長)
助役	伊 藤 俊 哉 (小平市副市長)	
監査委員	岡 村 健 司 (代表監査委員・職見を有する者)	三ツ寺 俊 行 (職見を有する者)
		石 黒 照 久 (議員選出)

ダイオキシン類の測定結果

環境大気

衛生組合では、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類濃度の測定を、夏季と冬季の年2回実施しています。平成30年度冬季分は、平成31年2月8日から2月15日の間、連続で試料を採取しました。

なお、平成29年度まで測定していた「けやき台小学校」は「若葉小学校」と統合されたため、「第八小学校」に測定場所を変更し、「若葉小学校」は「若葉台小学校」に名称変更しています。

(単位: pg-TEQ/m³)

測定地点	大気環境基準	測定結果		
		平成30年度(冬季分)	(参考)平成29年度(冬季分)	
衛生組合測定	0.6以下	東大和立第二小学校	0.022	0.011
		小平市立中島地域センター	0.0220	0.0080
		小平市立上水新町地域センター	0.0160	0.0093
立川市清掃工場測定	0.6以下	立川市立第八小学校	0.023	0.011※①
		立川市立立川第四中学校	0.024	0.013
		立川市立若葉台小学校	0.023	0.015※②
		立川市若葉児童館	0.022	0.011

(注) 大気環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく、大気の汚染に係る環境基準です。

※①けやき台小※②若葉小学校

焼却灰等の放射性物質濃度及び空間放射線量の測定結果

衛生組合では、「主灰、飛灰、排ガス」の放射性物質濃度と敷地境界「東西南北4カ所及び東側樹林」における空間放射線量の測定を定期的に実施しています。

測定結果は、ホームページでもご覧いただけます。

■放射性物質濃度測定結果

(単位 主灰: Bq/Kg、飛灰: Bq/Kg、排ガス: Bq/m³)

採取日	主灰 ¹⁾	飛灰 ²⁾	排ガス
平成31年3月15日	不検出	38	不検出(採取日3月15日)
平成31年4月15日	不検出	57	不検出(採取日4月15日)
令和元年5月15日	24	90	不検出(採取日5月15日)
令和元年6月14日	18	100	不検出(採取日6月14日)
令和元年7月16日	16	51	不検出(採取日7月16日)
令和元年8月16日	10	47	不検出(採取日8月16日)

※1主灰は、焼却炉の灰出設備から排出される灰

※2飛灰は、焼却炉の集じん器(パグフィルター)で捕集された灰

(注) 主灰・飛灰の数値は、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」の合計値。(図が示す埋立処分を可能とする放射性物質の暫定基準値は8、000Bq/Kg以下) 排ガスは、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」のいずれも不検出

■空間放射線量 測定結果(地上高さ1m、5回測定の前平均値)

(単位 μSv/h)

測定日	東	西	南	北	衛生組合東側樹林(バックグラウンド)
平成31年3月15日	0.056	0.061	0.047	0.049	0.034
平成31年4月15日	0.059	0.066	0.044	0.064	0.034
令和元年5月15日	0.061	0.064	0.046	0.050	0.028
令和元年6月14日	0.056	0.055	0.049	0.055	0.030
令和元年7月16日	0.062	0.066	0.046	0.057	0.036
令和元年8月16日	0.063	0.069	0.040	0.044	0.031



小平・村山・大和衛生組合

No.49

小平・村山・大和衛生組合は、3市のごみを処理している清掃工場です。



《No.49主な内容》

- ・施設整備等の状況
- ・衛生組合議会の動き
- ・測定結果(ダイオキシン類、放射性物質濃度、空間放射線量)
- ・えんとつフェスティバル2019の開催

つなげよう資源の輪 広げよう地域の和

えんとつフェスティバル2019

- 清掃工場ミニツアー(清掃工場の見学会) ○模擬店(焼きそば等)
- 参加型イベント(クイズラリー等) ○ステージ(バンド演奏、よさこいなどを予定)
- 参加団体等のブース

※内容は都合により変更することがあります。

主管: えんとつフェスティバル2019実行委員会
 主催: 小平・村山・大和衛生組合のごみ処理事業に関する連絡協議会/小平・村山・大和衛生組合
 後援: 小平市/東大和市/武蔵村山市
 協力: 武蔵野美術大学えんとつ仲間/メタウォーター株/メタウォーターサービス株/有常館組/川重環境エンジニアリング株/BIG BOX東大和/小平市清掃事業協同組合/東大和市清掃事業協同組合/武蔵村山市清掃事業協同組合

会場: 小平・村山・大和衛生組合 (小平市中島町2番1号)

東大和市駅または玉川上水駅から徒歩約10分
 ※駐車場はありませんので、来場は徒歩、自転車または公共交通機関をご利用ください。(障がい者駐車場あり)
 ※ペット類の入場はできません。



10/12土

午前10時~午後3時
荒天の場合、13日(日)に順延。
(13日も荒天の場合は中止)

フードドライブの実施について
 フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場等に持ち寄り、それらをNPO法人を通じて福祉団体や施設等に寄付するボランティア活動です。今回、会場(3市情報コーナー)で、未利用食品の回収を実施いたします。回収できる食品の条件等は以下のとおりです。
 (回収できる食品の条件)
 ・未開封で包装や外装が破損していないもの、賞味期限が明記されており、1ヶ月以上先のもの。
 (回収品目)
 ・お米(白米)、パスタ、食用油、しょうゆ、みそ、砂糖などの調味料、インスタント・レトルト食品、缶詰、コーヒー、お茶など

発行 小平・村山・大和衛生組合 令和元年9月発行 〒187-0033 東京都小平市中島町2番1号 TEL: 042-341-4345 FAX: 042-343-5374
 HP <http://www.kmy-eiseikumiai.jp/>
 (小平・村山・大和衛生組合は、小平市、東大和市、武蔵村山市の3市の市民生活から出るごみを処理する清掃工場を管理運営する一部事務組合(特別地方公共団体)です。)



私たちには、限られた資源や環境を、未来の世代に残すため、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減された社会「循環型社会」の構築が求められています。

ごみ処理施設を管理・運営する衛生組合では、このような役割を達成するため、資源物中間処理施設の管理・運営と、老朽化・旧式化した粗大ごみ処理施設及びごみ焼却施設の更新事業を進めています。

● 施設整備等の状況

1. (仮称)不燃・粗大ごみ処理施設整備工事

(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設は、3市から排出される不燃ごみ及び粗大ごみを処理する施設で、小型家電、有害物・危険物等を手選別で取り除いた後、細かく砕き、アルミや鉄等の資源と破砕残さに選別する施設です。平成30年11月21日から、建設工事に着手しています。



○基礎工事 平成31年3月27日
基礎工事：掘削した地下部に鉄筋を組み、コンクリートで基礎を作る作業です。

○機械工事 令和元年6月14日
不燃ごみ・粗大ごみを破砕する破砕機等の一部を据付しています。中央の白い布がかかっている物が破砕機、コンベヤ等です。



○鉄骨工事 令和元年6月17日
鉄骨の建方(組み立て)を開始しました。

○鉄骨工事 令和元年7月25日
敷地東側(こもれびの足湯側)から撮影した写真です。写真左側に見える2本の煙突は、ごみ焼却施設の煙突です。

2. (仮称)新ごみ焼却施設整備事業

(仮称)新ごみ焼却施設は、3市から排出される可燃ごみと、(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設の破砕残さを焼却する施設です。

現在、令和7年度の稼働に向け準備を進めています。

(1) 整備スケジュール

令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
事業者決定・契約						施設完成	施設稼働	
発注準備	3号ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設解体			建設工事		4・5号ごみ焼却施設解体		管理棟完成
							管理棟建設工事	

(2) 準備状況

①業者選定手続

令和元年5月31日に、(仮称)新ごみ焼却施設の建設及び運営等に関する入札公告を行いました。今後は、令和2年2月に落札者の決定、令和2年5月に事業者決定(本契約)を予定しています。

②環境影響評価手続

東京都環境影響評価条例に基づき、環境影響評価書案を作成しました。評価書案は令和元年6月10日に東京都において公示され、同年7月9日まで縦覧、同年7月24日まで意見募集が行われました。衛生組合では、縦覧期間にあわせて、環境影響評価書案に関する説明会を小平市、東大和市、武蔵村山市、立川市で各1回、衛生組合で2回、計6回開催しました。今後は、寄せられた意見や東京都知事からの審査意見書を踏まえ、環境影響評価書を作成し、東京都へ提出します。また、工事に着手する前に事後調査計画書を作成・提出し、工事中と工事完了後の令和10年に事後調査を実施します。

「環境影響評価」とは、東京都の条例に基づいて行われる手続きで、大規模な開発事業などを実施する際に、あらかじめ環境に与える影響を予測・評価し、その内容について住民や関係自治体などの意見を聴くとともに、東京都が専門的立場からその内容を審査することにより、事業の実施において、適正な環境配慮を行い、環境への影響をできるだけ少なくするための一連の手続きです。

3. 資源物中間処理施設 エコプラザ スリーハーモニー

資源物中間処理施設「エコプラザ スリーハーモニー」が平成31年4月1日から操業を開始しています。



エコプラザ スリーハーモニーは、小平市・東大和市・武蔵村山市の家庭などから排出されるペットボトルと容器包装プラスチックの選別・圧縮・梱包及び保管をする施設です。

●エコプラザ スリーハーモニーからのお願い●

資源として回収されたペットボトルと容器包装プラスチックには、資源とならない異物が混入しているため、手作業で取り除いています。異物の中には、電池やライター、刃物もあります。市民の皆様の正しい分別へのご協力をお願いします。

